

第3章 コミュニケーション



1 環境情報の公開

(1) ホームページ

平成13年8月に西多摩衛生組合のホームページを開設し、情報提供に努めています。ホームページでは、環境センターでのごみ処理の概要やダイオキシン類の測定結果などを公開しています。

ホームページアドレス <http://www.nishiei.or.jp>

(2) 情報公開条例の制定

西多摩衛生組合は、平成14年4月1日に情報公開条例を施行し、情報公開の推進に努めています。

(3) 閲覧コーナーの設置

環境センターのロビーに閲覧コーナーを設置し、廃棄物処理施設の維持管理状況記録や組合事業に伴う情報公開をしています。



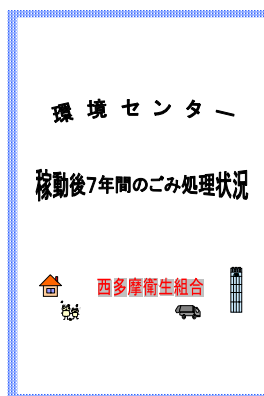
(4) 環境モニタリング装置の設置（公害監視盤）

常時、有害物質の排出状況を確認できるように、環境センター正門前に、ごみ焼却に伴い発生する排ガス中のばいじん量、硫黄酸化物、窒素酸化物、塩化水素、一酸化炭素の計測データを示す電光掲示盤を設置しています。



(5) ごみ処理状況の冊子作成

施設稼働開始時からのごみ搬入・施設稼働・公害防止対策等の状況を掲載した冊子を作成し、施設見学時等で配布しています。



2 環境コミュニケーション

(1) 対策協議会との協働

西多摩衛生組合では、周辺地域の自治体及び町内会で組織する羽村九町内会自治会生活環境保全協議会及び瑞穂町環境問題連絡協議会と協働して組合事業を進めています。

また、組合事業の理解と協力を得るため説明会等を開催しています。



<主な協議内容>

- ① 公害防止協定に基づく環境測定結果の報告について
- ② ダイオキシン類削減のための公害設備更新状況について
- ③ 施設稼動7年間のごみ処理状況について
- ④ 汚れて資源化できない容器包装プラスチックの焼却について
- ⑤ 土壌汚染調査について
- ⑥ 肉骨粉の焼却について
- ⑦ 余熱利用施設の運営について
- ⑧ 先進施設への視察

(2) 見学会の充実

環境センターの実情を少しでも多くの方々に知っていただくため、見学会の充実を図っています。

平成17年度は、70件、2,968人の見学者を受け入れました。

環境センターが稼動してから、累計で28,389の方が見学に来場されています。



3 その他の活動

(1) 協働の取組

羽村・瑞穂両協議会と協働して植栽等を実施し、場内の緑化に努めています。また、フレッシュランド西多摩をより身近な施設として利用していただけるよう、羽村・瑞穂両協議会の協力により、色とりどりのいけ花が館内に展示されました。



(2) 循環型社会の取組

環境センター玄関前には、焼却灰から作った“エコセメント”とガラスびんから作った“砂”で作った「エコプラнта」をメダカの飼育用水槽やフラワーポットとして利用しています。

エコプラнтаの中で飼っているメダカは、施設見学に訪れる子供たちの人気者になっています。

